

# 会議の概要

## 令和8年度 第1回

### おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

- 大山幼稚園学校運営協議会
- 玉井幼稚園学校運営協議会
- 大山小学校学校運営協議会
- 玉井小学校学校運営協議会
- 大玉中学校学校運営協議会
- 大玉村地域学校協働本部第1回地域教育協議会

日 時：令和8年5月7日（木）18:30～20:00

場 所：全体協議・グループ協議：1階多目的ホール

進行…事務局（指導主事 星 雅人）

#### 1 開会の言葉 （副会長 吉田 都）

皆さんこんばんは。今年度初めての会議になります。今年1年お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。これより令和8年度第1回おおたま学園コミュニティ・スクール委員会（以降CS委員会と略記）を始めます。よろしくお願いいたします。

#### 2 委員の任命・委嘱状の交付 （大玉村教育委員会教育長 渡辺 敏弘）



- ・ CS委員の代表受領  
菊地 吉一郎 氏
- ・ 学校関係者評価委員委嘱状代表受領  
菊地 吉一郎 氏
- ・ 地域学校協働本部地域教育協議会委員代表受領  
菊地 吉一郎 氏

#### 3 教育長あいさつ （大玉村教育委員会教育長 渡辺 敏弘）

皆さん、改めましてこんばんは。本日はお疲れのところ、令和8年度第1回おおたま学園CS委員会および地域教育協議会にお集まりいただきありがとうございます。

今年度は、現在の委員の皆さんの任期2年間のうちの2年目ということになります。只今代表して菊地吉一郎さんに委嘱状をお渡ししましたけれども、新たに委員となっていたお2人の方についても、前任者の残任期間という扱いになります。今年度1年間の任期ということになりますので、よろしくお願いいたします。

昨年度、令和7年度につきましても、幼稚園、小・中学校を支えていただき、また、改善に向けたアドバイスをたくさんいただくことができました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

本日は、この後今年度の活動の方向性や改善点、修正点等を中心に説明とご提案をさせていただきます。事務局でも、これ



までにいただいたご意見などを踏まえ、内部で検討し、いくつかの修正を加えておりますが、本日さらに委員の皆さんの昨年度の経験や反省をもとにしたご意見をいただいて、令和8年度の活動が大玉らしく、より一層良い方向に進められるよう、積極的なご発言をお願いしたいと思っております。令和8年度もどうぞよろしくお願いいたします。

#### 4 おおたま学園CS委員会会長挨拶 (CS委員会会長 矢吹 吉信)

皆様、改めましておぼんでございます。本日は、お忙しい中お集まりいただきまして本当にありがとうございます。また、今年度1回目の会議ということで、2名の方、1年間よろしくお願いいたしますと思います。

本日、大玉中学校は、校長先生だけでなく、教頭先生を始め3名の先生方が参加ということで、非常に嬉しいです。(通常のCS委員会に)校長先生、副園長先生にお集まりをいただくのですが、なかなか他の先生方にこのCSの内容を知っていただけないという課題があります。今回、中学校の先生方には、時間外にもかかわらず参加いただき、理解を深めていただけたということは嬉しい限りでございます。2回目、3回目もありますので、その他の先生方にも参加していただいて、多くの方に「おおたま学園CSはこんな感じなんだな」と知ってもらえると嬉しいと思っております。

さて、今年度は、いろいろと昨年度からの変更があります。おおたまふれあいフェスタも熊のリスクがかなりあるということで、5月22日に大名倉山登山の代わりに、両小学校の小学校3年生が田植えをやるとか、そういった柔軟な対応を事務局に決めていただいております。私も直売所の店長として、CS委員会の会長として、3年生と一緒に田植えをやっていきたくて思っております。後で(事務局の)星先生から説明があると思うのですが、泥だらけになりたい人は5月22日に参加していただければと考えております。ぜひよろしくお願いいたします。



本日も盛りだくさんの内容となっておりますので、皆様のご協力、ご理解をよろしくお願いいたします。以上でございます。お世話になります。

#### 5 自己紹介

\*新任のCS委員の自己紹介のみ

(戸田副園長) 皆さんこんばんは。今年度4月に村保育所から異動で大山幼稚園に着任しました。

20年前頃に大山幼稚園にいたのですが、その頃はCSがありませんでした。まだまだ勉強不足ですので、これから教えていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(菊地委員) 改めましておぼんでございます。私は大玉11区の区長をしております。そして今回、区長会副会長としてCS委員を務めさせていただくことになりました。いろいろ分からないことがあります。一緒にやっていきたくて思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 6 本日の日程、内容、進め方及び諸連絡について (事務局 星指導主事)

- 本日の日程について
- 申し合わせ事項について
- 各校園の学校評価委員長の継続確認について
  - ・ 令和8年度の学校評価委員長の継続確認をお願いしたい。
- CS委員の報償について

## 7 協議

( 座長 CS委員会副会長 浅和 博栄 )

(座長) それでは、暫時座長ということで進めさせていただきます。CS委員会副会長を務めさせてもらっております浅和です。どうぞよろしくお願いいたします。では早速協議の方に移りたいと思います。「(1)令和8年度おおたま学園CS委員会の方針そして年間の活動計画」について事務局よりお願いします。

### (1) 令和8年度おおたま学園CS委員会の方針・年間活動計画について

<資料に基づき説明>

(事務局 星指導主事)

#### ① 理念についての再確認

- ・目的は、「学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、地域を共に歩む学校づくりを進める」
- ・ここにいるメンバーの方々が方向性を見いだしていくということがこの委員会の一番の意義になる。
- ・学校(園)経営に関して、このCSのメンバーから様々なご意見をいただきながら、校長(園長)で学校(園)経営を進めていくというような流れになる。また、「学校運営協議会の権限」の3つ目にもあるように、教職員の任用についても意見を述べるができる。

#### ② 令和8年度の重点について

- ア 地域学校協働本部と連携・協働した教育活動を一層推進し、地域と共に歩む学校の実現、地域コミュニティの活性化等を目指す。
- イ CS委員会における熟議においては、各校園の経営計画や現状、課題等を共有する機会を設け、学校・家庭・地域が一体となった特色ある教育活動を充実させるための取組を検討する。
- ウ 各学校では、CS委員による通常の学校生活のフリー参観を行い、その後に学校運営協議会を実施する。協議会での熟議においては、CS委員と全教職員との意見交換を中心に進めるが、児童生徒の熟議への参加なども考慮し、子ども理解、学校理解、家庭理解により一層の深まりとともに、子ども、学校、家庭、地域の協議の活性化を目指す。
- エ 学校関係者評価を実施し、学校経営・運営の改善のサイクルがより有効に機能するようにする。
- オ 学校が主体となって企画するおおたまふれあいフェスタの運営に参画し、ねらいの達成に寄与するとともに、子どもたちの意見を取り入れた活動を検討する。
- カ おおたまコミュニティ広場(大玉教育フォーラム)は、保護者、村民の方々が年に1回集い、子どもたちの身近な課題や大玉村の未来像について語り合う場として実施する。その際、保護者、村民ができるだけ多く参加できるように呼びかけ周知を図る。なお、内容方法については、CS委員会において協議する。限られた時間で協議が深まるよう組織・運営方法を工夫する。
- キ 保護者・地域・住民の参画を促すための情報発信の方法を検討し、工夫を図る。



### ③ 令和8年度おおたま学園CS委員会活動計画について説明（詳細は略）

- ・年間のCS委員会は5回開催<5/7(木)、8/27(木)、11/26(木)、1/14(木)、2/25(木)>
- ・学校運営協議会…7/10(金)玉井幼・小、9/15(火)大玉中、12/11(金)大山幼・小（オープンスクールと別日開催、午後に授業参観と熟議を実施）
- ・コミュニティ広場 … 1部（講演会）、2部（小グループによるフリートーク）
- ・ふれあいフェスタ（従来通り）  
幼稚園…「スポーツ交流イベント」 5/21(木)午前
- ・ふれあいフェスタ（一部変更）  
小1・小2・中3 … 「昔遊び体験」 10/2(金)午前 → グラウンド・ゴルフはなし
- ・ふれあいフェスタ（変更）  
小3 … 田植え（稲刈り）体験 5/22(金)  
小4と中2 … 障がい者スポーツ体験（ボッチャ） 10/2(金)午前  
小5 … そば打ち体験 12月上旬  
小6と中1… 中学校体験入学 10/2(金)午後

（座長）ありがとうございました。令和8年度のおおたま学園CS委員会の方針、そして活動計画について説明がありました。年8回の具体的な活動計画も出されたわけですが、改めて皆さまから確認したい点等あればお願いします。

CS委員会が主でやるのがスポーツ交流、そして昔遊び体験になるということで説明があったわけですが、いかがでしょうか。

（CS委員）～特にない様子～

（座長）こういった形で、令和8年度進めるということによろしいでしょうか？

（CS委員）～賛同～

（星指導主事）補足ですが、これからのご案内方法についてです。オープンスクールや学校運営協議会について今まで文書で渡していたと思うのですが、遅れてしまうこともあって、できればメールで行いたいと考えております。既にもう出欠関係でアドレスを送っていただいた方に関しては、これから事務局の方で大いに使わせていただきたいと思いますし、出欠に関しても、グーグルフォームで確認させていただければと思います。DX（＝デジタル・トランスフォーメーション）に移行していきたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。

（座長）それでは次に移ります。地域学校協働本部事務局より説明をお願いします。

### （2）令和8年度地域学校協働活動事業計画（案）について（地域学校協働本部事務局）

<資料に基づき説明 … 詳細は略>

- ① 地域学校協働活動の目的
- ② 地域学校協働活動事業実践の方向性
- ③ 組織
  - ・推進員協議会が中心になって活動を推進する。
  - ・CS委員が地域教育協議会委員を兼ねる → 活動状況の評価・検証
- ④ 地域との協働活動事業内容
  - ア 連携・協働活動Ⅰ…学校園の教育課程のもの
    - ・現在の登録者数は109名 \*4月に10名増加
  - イ 連携・協働活動Ⅱ…地域行事、交流事業、地域貢献等
    - ・地域行事への参画 → 9月に村防災訓練
    - ・公民館事業等との連携活動 → 生き粋大学との合同授業を11月に大山小で実施予定
  - ウ 放課後支援活動「放課後子ども教室」

- ・安全に充実した活動できるようにする → 各教室ごとに実施<申込み人数に差があり、大山教室は1班、玉井教室は2班編成で行う<今年度は2班合同の活動を増やす>>
- エ 土曜日・長期休業中等の学習支援活動
  - ・中3生未来塾…15回実施（長期休業中+2学期の土曜日）
  - ・学び舎塾（夏季休業中）…学びのオアシス（小5～中2）、子ども読書リーダー養成講座（小5，6）→今後具体的な計画を検討していく
- オ 家庭教育支援活動
  - ・相談活動 ・交流の場「お休みスペース」の設置 ・おはなし会、ブックスタート
  - ・おゆずり会 ・子育て応援通信『たまちゃんネル』の発行 ・親子ふれあい遊び
  - ・家庭教育リーフレットの作成 他
- カ 研究・広報活動
  - ・『地域学校協働本部だより』は3回以上発行 他

（座長）ありがとうございました。地域学校協働活動事業の令和8年度の実施計画ということでご説明をいただきました。何か皆さんの方から確認したい点等ございますか？

大きく変わったところはないということですので、大丈夫ですか？

（CS委員）～特にない様子～

（座長）では、8年度の地域学校協働活動事業ということで、こういった内容で進めていくということでしょうか？

（CS委員）～賛同～

（座長）はい、ありがとうございます。では、8年度の地域学校協働活動事業につきましてはこういったことで進めていくということです。地域教育協議会は、次回が1月にあって、最終的に2月というような中身で進めていくということです。皆さんもこの活動の内容等については、随時いろんな形で参加できる部分もあるかと思しますので、ぜひよろしくお願いします。続きまして「(3)各校園ごとの意見交流」ということで進めていきます。

（星指導主事）それでは、先ほども申し上げましたように、幼稚園につきましては、玉井幼稚園と大山幼稚園が一緒になってふれあいフェスタの打ち合わせということでお願いしたいと思えます。小・中学校につきましては、ここに書いてありますように、今年度重点的に取り組むこととか、お願いしたいこと、あと今後の熟議のときに話題にしたいこと等について意見交換してください。よろしくお願いします。

今7時18分ぐらいですので、7時20分スタートということで、7時50分まで30分間を取りたいと思います。

それでは席を移動していただき進めてください。なお、新しく入られた方々につきましては、先ほど自己紹介がありましたので大丈夫かなとは思いますが、必要であれば自己紹介をして進めていただいても構いませんので、よろしくお願いします。それではご移動をお願いします。

～ 移 動 ～

### （3）各園・各校ごとの意見交流

- ① 各園・各校から（今年度重点的に取り組むこと、お願いしたいこと、その他。幼稚園は「ふれあいフェスタ」実施案検討）
- ② 今後のCS委員会での協議内容について



#### (4) 各園・各校からの報告

(進行) 学校ごとの熟議大変ありがとうございました。それでは「(4)各園・各学校からの報告」ということで話し合いの内容を全体共有したいと思いますのでよろしくお願いします。

まず、幼稚園からおおたまふれあいフェスタの内容について簡単に報告をお願いします。

##### ① 大山幼稚園・玉井幼稚園

(玉井幼稚園副園長 二瓶 博子)

大山幼稚園、玉井幼稚園で5月21日(木)におおたまふれあいフェスタを行います。屋内運動場でいろいろなスポーツ遊び、シールじゃんけん、カード合わせゲーム等をして交流をしたいと思います。活動内容は例年通りなのでみなさんと共有しました。

今回は、CS委員の方々全てが全て進行して下さることなので、すごくありがたいなと思っています。よろしくお願いします。

それから、子どもたちのお土産もあった方がいいのではないかという意見がありまして、星先生からも買っていいというお話がありましたので、子どもたちのお土産のジュースもあります。そんな感じで、みんなで楽しくやりたいと思います。教育委員会の方々にも担当者ということで先生になっていただきたいところがありますのでよろしくお願いします。以上です。

##### ② 大山小学校

(校長 澤藤 晃治)

大山小学校では、以下の3つについて熟議を行いました。

1つ目は、学校の状態を共有しました。初めて1年生が2クラスから1クラスになったこと、それから特別支援学級が1つ増えたこと、今後たぶん増えていくこと等。

2つ目は、運営ビジョンの共有をしました。刷新したところ(アンダーライン部分)、「こどもまんなか力」(青い文字部分)に繋がるところを共有しました。

3つ目は、この1ヶ月(4月)の学校の悩みを(ここではなかなかうまく言えませんが)聞いていただいて、アドバイス等をいただきました。

今後ともよろしくお願いします。以上です。

### ③ 玉井小学校

( 校長 五十嵐 洋之 )

玉井小学校です。学校経営ビジョンについて共有した後、本校の課題となっている3点についてご意見をいただきました。

まず、1つ目が「自ら学ぶ子ども」のところで、家庭を巻き込む読書活動について改めてご意見をいただきました。やはり、子どもたちも家庭も読書に対するハードルが高いのではないかと、本に親しむということを純粋に楽しめるような活動、本を読む、見ることが楽しいという経験を小さいうちから積ませる必要があるのではないかと、そして、何を読んでも否定しないような環境作りや働きかけが大事になってくるのではないかとということでした。

また、学校の図書環境を整えていくことも大切ではないかというご意見もいただきました。子どもが図書室に入って、「今日どんな本を読もうかな」とわくわくできるような蔵書環境を整えていきたいと思っております。



2つ目の課題としましては、自己肯定感を高めることができるような教師、大人の関わり方についてご意見をいただきました。

駄目出しではなくて、小さなことを褒め続けていくことが、子どもたちの自己肯定感の高まりに繋がっていくのではないかとことです。大人がいろんな物差しを持って、子どもの良さを見とって具体的に良さを褒め続けていく、そういった関わりが必要であるというご意見をいただきましたので、これからも自信を持たせるための働きかけを工夫していきたいと思っております。

3点目は、「体力や運動に対する意識の二極化」の解消です。子どもたちの「運動好き」、「運動嫌い(=全く運動しない)」が顕著になっております。「好きな種目を年間を通して取り組めるような働きかけが必要」というご意見をいただきました。また、環境作りとして、子どもが興味をもって運動を気軽に楽しめるような環境、用具等を少しずつ整えていながら、子どもの体力運動に対する意識を高めていければと思っております。以上です。

### ④ 大玉中学校

( 校長 久保寺 徹 )

大玉中学校です。まず学校の方針として二つお話ししました。学校要覧を開いていただき、「学校経営ビジョン」の赤い文字が今年度変えたところです。(やや教師サイドの視点になってしまう)

ア 「知」の学力向上の部分 → 学校の学習だけで偏差値50を目指す授業改革

家庭学習も必要なのですが、それに学校の教員が頼ってはいけないのではないかと。そういった思いを持って授業改革に取り組むこと

イ 「徳」のキャリア教育について

簡単に言うと「どんな中学生にしたいか」ではなくて、「どんな大人になってほしいか」とかそういった先を見越した指導ができるといいと考えています。どちらも教員側の視点で、どういった指導をしていくかということになってしまっているのですが、それが子どもたちの健やかな成長やより良い生き方に繋がるようなものになると信じて、学校として尽力していきたいと考えております。

ここには書いていないのですが、ちょっと私の思いでこの1ヶ月進めてきました。これからの先生方のスキルアップの方向性として、「子どもたちにきちんと話を聞かせることができる能力」を挙げたいと思っております。というのも、全体指導で全員に話を浸透させるのはなかなか難しいものです。ベテランになってくると「この子は聞いていないな」というのが分かるのですが、本校は20代の教職員がたくさんいて、30代の教諭は2人、40代はゼロ、あと50代

という構成です。ベテランか若手かという極端な配置になっており、やはり若手の先生方は、自分が一生懸命に教えたいことを伝えることだけで精いっぱいになってしまいがちになることがあります。「子どもたちにちゃんと伝わっているかどうか」という視点がなかなかなくて、余裕がありません。ベテランがそこをうまく導いてあげて、全体のスキルをアップすれば、子どもたちの落ち着きだったり、学力向上だったり、全てに繋がるのではないかと感じているという話をしました。

また、本日新たに来てもらった先生方の学校での思い等を中心に、あとCS委員の皆さんからいろんな質問や課題等を挙げていただきました。3点課題を挙げてみたいと思います。

1点目、なるほどと思ったのが、こうやって「地域と共に」と言っていて地域と接する機会は増えている割に、先生と保護者の情報共有の場は減っているのではないかと感じています。「意外と壁ができてはいないだろうか」これは、詳しく話すと大変なのでいろんなことを想像してみてください。そういった場が今後必要なのではないかと感じているのが課題です。

2点目は、学校にしょっちゅう自転車の乗り方の苦情や指摘のお電話をいただくのですが、村内の子どもたちの通学路も含めて、自転車、歩行者共に安全性という点で課題があるのではないかと感じています。もちろん、いろんな指導はしておりますし、みなさんにも見ていただいているのですが、私達も目の届かないところが必ずあります。学校から離れるとノーヘルの子が増えたりもします。なぜそれが必要なのかという指導はしているのですが、なかなか浸透しない。地域の方たちも見ていたよという部分も含めて、何か対策ができないかという課題です。

最後は、先ほど「どんな大人に育てたいか」というところでもあったのですが、今の中学生は過去の中学生より少し幼くなっているのではないかと感じています。例えば、生活体験で、本来身に付いてきているはずのことがわかっていないという部分もあつたりします。「どんな大人に育てていくか」という視点から、いろんな学習面や生活面の指導が必要ではないかというところを課題として挙げました。たくさん言ってしまうましたが、以上です。

## (5) 全体共有

(座長) それではですね。各幼稚園、各学校から発表いただきました。それを受けてということで、「(5)全体共有」というところに移っていききたいと思います。

今それぞれに、特に幼稚園部会についてはフェスタの取り組みの確認までやっていただいたわけなのですが、皆さんから何かこういう点はどうなのかとか、確認したい点等あればぜひお願いしますと思います。

大玉中学校さんでは偏差値50を目指すということで、学校評価委員会でも出た話だったので、それがこの運営ビジョンの中にも反映されていてすごく楽しいというか、期待しているところではあるんですが…。

みなさんから特になければ、全体共有については以上としたいと思います。ご協力ありがとうございました。

## 9 連絡事項

(事務局 星指導主事)

### (1) おおたまふれあいフェスタについて

- 要項の12ページの内容がおおまかな全体計画。各部門でこの後細案作り、計画となる。
- ・ 幼稚園の「スポーツ交流」については幼稚園担当のCS委員会の方々、小・中学校のCS委員会の方々については小1、小2、中3の「昔遊び体験」のお手伝いをいただく。今まではバラバラの活動に分かれていたが、統一し、やることを明確化して取り組めるようにしたい。
- ・ △の活動(田植え<稲刈り>体験、そば打ち体験)については、フリーで協力ということでお手伝いいただける方をお願いしたい。参加については、Googleフォーム等で出欠を取り、

参加できる方にはまた連絡をしたいと考えている。

(2) その他(今後の予定について)

○ 7月10日(金) … 玉井幼・小の学校運営協議会(13:35~予定)。

＊ 6月23日(火)の玉井小オープンスクールは自由参加

○ 第2回のCS委員会は8月27日(木)18:30から行う。(参加は小・中担当のCS委員のみ  
ん)

10 閉会の言葉

(CS委員会副会長 館下 愛理)

みなさん、今年度もよろしくお願ひいたします。これで令和8年度第1回おおたま学園CS  
委員会を終わります。ありがとうございました。

